

関係各位様 御中

**au.NET の迷惑メール対策
KADEC21 Eメールモデルが受ける影響と対応について**

Eメールモデルにて利用中のau.NETの仕様変更について

現在、弊社Eメールモデルにて利用しているKDDI株式会社のau.NET(インターネット接続プロバイダ)において下記のような仕様変更の通知がありました。(詳細は別紙KDDI様「au.NETの迷惑メール対策」参照してください)

各通信キャリアが連携して取組みを進めている、迷惑メール対策の一環として「au one net」及び「au.NET」を対象にしたOutbound Port25 Blockingの実施を予定しております

この実施により、
・悪意あるユーザーが「au one net」のインターネット接続サービスを利用して、大量の迷惑メールを送信する行為を規制します
・お客様のパソコンがウイルス等に感染することにより、知らないうちに大量の迷惑メールが送信されるという問題も回避します

今回対象となるお客様
au.NET経由にて、メール(ポート25)をご利用のお客様
実施予定時期
2008年9月末より順次適応予定

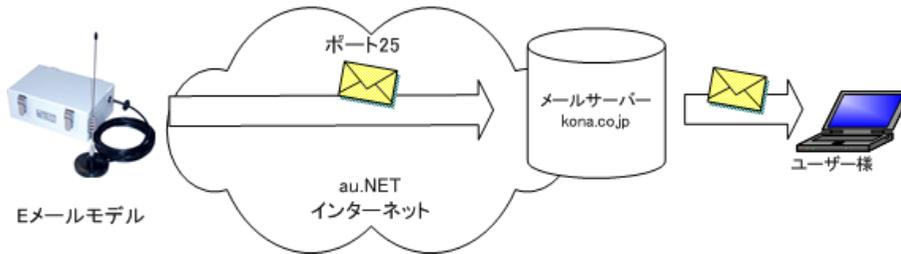
迷惑メール対策Outbound Port25 Blockingとは？

すでに多数のISP(プロバイダ)が変更運用している迷惑メール対策の1つです。
メールの送信には通常「ポート25」という経路が使われますが、プロバイダの提供するメールサーバ以外への「ポート25」の利用を制限します。
メールを送信する際、他プロバイダなどの送信用メールサーバを使って送信しようとしても、通常利用するポート25経由の通信は遮断されてしまい、メールの送信ができません。また、送信時にSMTP認証という認証が発生します。

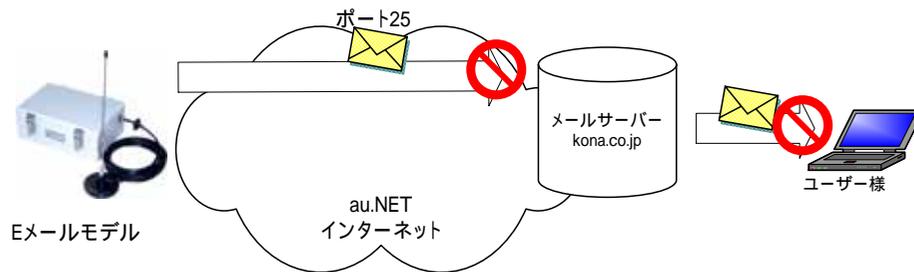
au.NETの迷惑メール対策開始においてEメールモデルN2が受ける影響

Eメールモデルにて利用しているau.NET(インターネット接続プロパイダ)において、Outbound Port25 Blockingという迷惑メール対策が**2008年9月末**より始まります。弊社もポート25経由でのEメール送信を行っている為、**既存の通信モジュール内蔵Eメールモデルにて、Eメール送信ができなくなります。**

現在運用中のEメールモデル メール送信イメージ



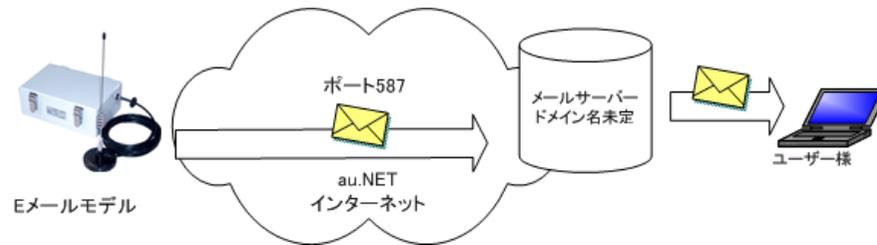
2008年9月末以降Outbound Port25 Blocking開始後のメール送信イメージ



Outbound Port25 Blockingにおける対策と解決

N2の通信部ファームウェアをOutbound Port25 Blockingに対応した、バージョンアップします。
新ファームウェアは、ポート25に換わるポート587を利用しSMTP認証に対応します。

新ファームウェア適用後Eメールモデル2 メール送信イメージ



新ファームウェアバージョンアップ方法

N2の通信部ファームウェアをバージョンアップするには、N2本体を弊社まで送付していただき、ファームウェアを書き換える必要があります。

現場現地にて弊社サポートマンが書き換えることも可能ですが、別紙「携帯電話の周波数再編において」と関連する問題点もありお勧めはできません。

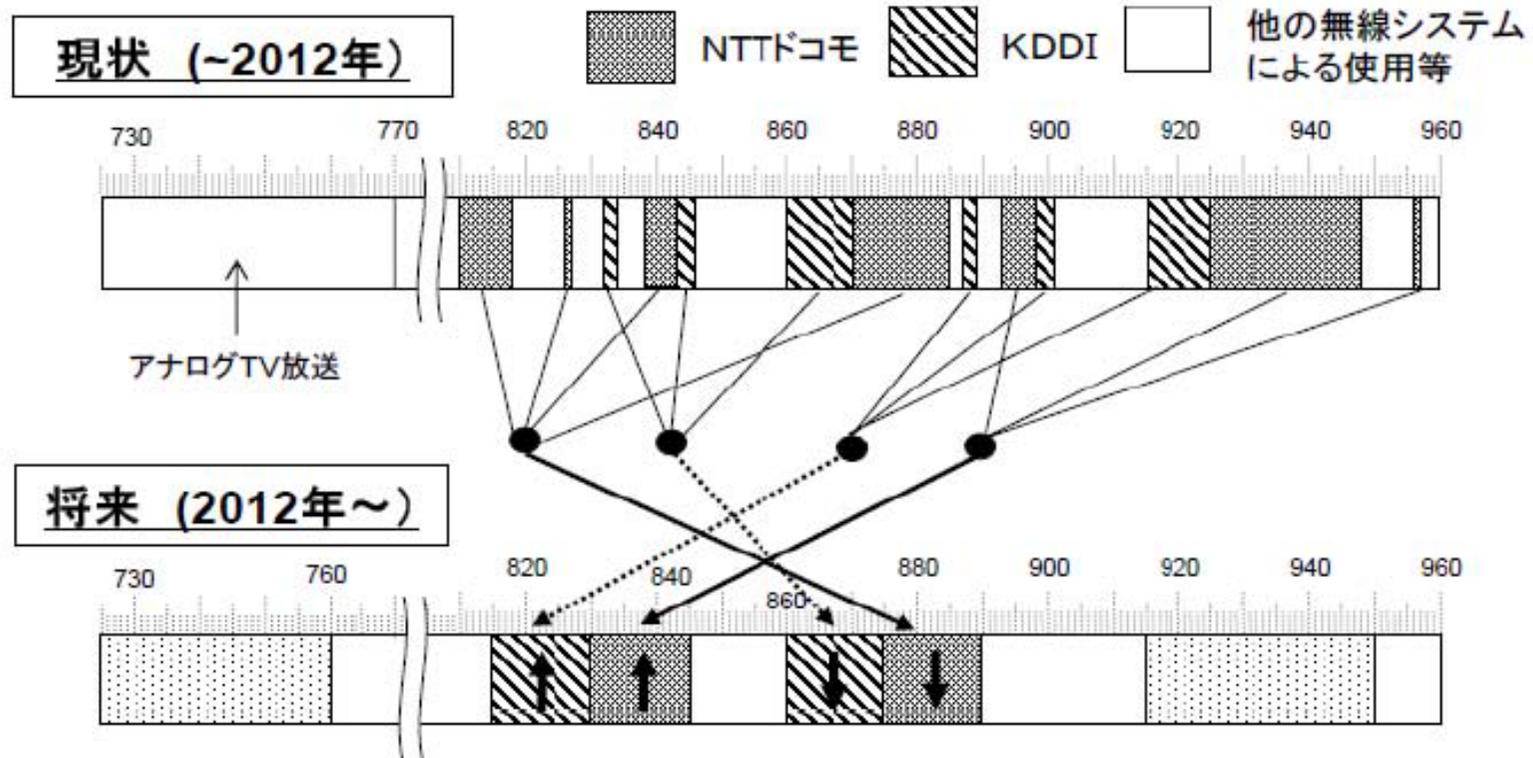
関係各位様 御中

**携帯電話の周波数再編において
KADEC21 Eメールモデルが受ける影響と対応について**

Eメールモデルにて利用中の携帯電話周波数再編について

現在、弊社Eメールモデルにて利用している携帯電話周波数の再編計画が総務省から発表がありました。
(詳細は別紙KDDI様より「周波数再編における弊社の対応について」を参照してください)

800/900MHz帯の周波数再編に伴い、既存の携帯電話事業者(KDDI、NTTドコモ)が使用する細分化された800/900MHz帯周波数が、2012年までに800MHz帯に移行・集約されます。



周波数再編におけるEメールモデルが受ける影響

携帯電話周波数再編により、現在、Eメールモデル(N1及びN2)でご利用中のラピラカード・WINカード・既存通信モジュールは、**新規800MHz帯に対応していないため周波数再編時点(2012年7月)でご利用できなくなります。**

新規800MHz帯におけるEメールモデル対応と対策

(1): 今後、新品出荷されるEメールモデル2の場合

現行800MHz帯 / 新規800MHz帯のデュアルバンド対応の新通信モジュールを内蔵します。
この為、周波数再編時点以降も問題なくご利用可能となります。

(2): 既存通信モジュール内蔵Eメールモデルの場合 (型式末尾に【 - N2 】と付く製品)

既存通信モジュールを新規800MHz帯に対応した新通信モジュールに機種変更交換する必要があります。
Eメールモデルのファームウェアを新通信モジュール対応にバージョンアップする必要があります。
新通信モジュールの機種変更及びファームウェアのバージョンアップには別途費用が発生いたしますので詳しくはお問い合わせください。

(3): ラピラカード・WINカード 通信カード搭載Eメールモデルの場合 (型式末尾に【 - N 】と付く製品)

通信カード搭載のEメールモデルは、そのままでは新規800MHz帯に対応することができません。新周波数に対応する為には、新通信モジュール内蔵Eメールモデルに通信基板及びCPU基板交換が必要となります。
また、基板交換費用及び通信モジュールの新規購入ともない別途費用が発生いたしますので詳しくはお問い合わせください。

関係各位様 御中

KADEC21 Eメールモデル2にて利用中の
メールサーバー「kona.co.jp」について

Eメールモデルにて利用中のメールサーバー「kona.co.jp」の今後の運用

現在、Eメールモデルにて御利用して頂いてるいるメールサーバー「kona.co.jp」ですが、2007年7月25日にコーナシステム株式会社が倒産したおりに、Eメールモデルの運用に支障がでるのを防ぐ為、ノースワン株式会社にて契約を継続しております。

今後も継続して運用していく予定でしたが、au.NETの迷惑メール対策(Outbound Port25 Blocking)にメールサーバーが対応していない為、やむなく別サーバーでの運用に切り替えることとなります。

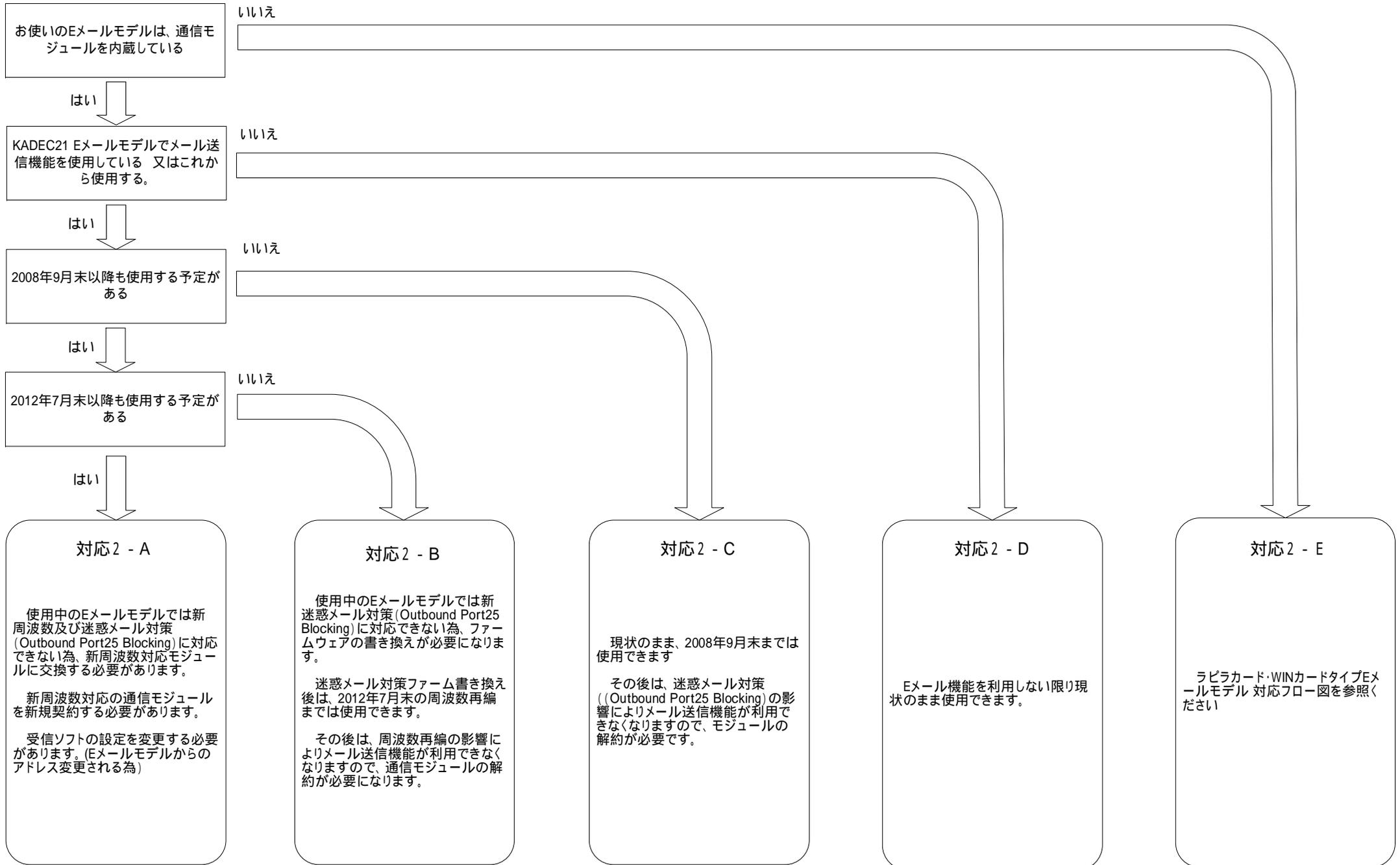
新メールサーバーへの移行は、周波数再編対応及び迷惑メール対策と同時に行なえるよう、2008年7月を目処に現在登録中です。この場合、必要な変更は下記の内容を予定しております。

(1):Eメールモデル内のメールサーバー変更を新メールサーバーに変更

(2):メール受信ソフトやモニタリングソフトなどのメールサーバー変更を新メールサーバーに変更

また、「kona.co.jp」は全ての対応が完了するまで、弊社にて契約継続いたします。

通信モジュール内蔵タイプ Eメールモデル 対応フロー図



ラピラカード・WINカードタイプ Eメールモデル 対応フロー図

